

# 委託事業実施内容報告書

## 平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【ボランティアを対象とした実践的長期研修】

受託団体名 財団法人 神戸キリスト教女子青年会

#### 1 事業の趣旨・目的

ボランティアは、始めてから様々な問題にぶつかることが多い。もっとも大きな問題は指導法である。この講座は、より効率的で、学習者の利益となる指導法を身につけるためのものである。また、指導法に限らず、学習者への対応や教室の運営などについても、ともに考え、問題の解決を図る。

#### 2 企画委員会の開催について

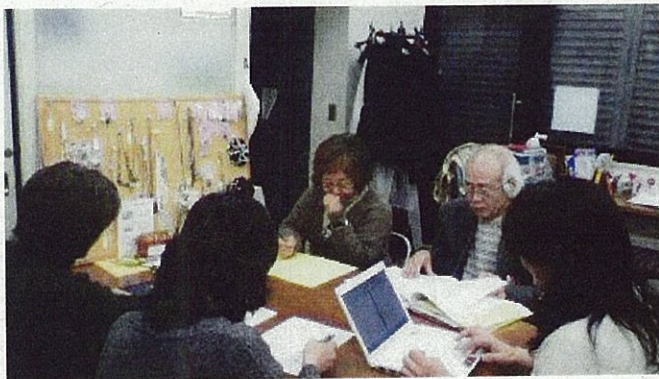
##### 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6/13 18:00 ～ 20:00	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	講座の方針の確認と共有	・日本語ボランティアの現状の把握 ・必要とされている考え方とスキルについて話しあい、結果を共有する。
7/4 18:00 ～ 19:00	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	講座内容について(1)	・コースの目的に沿ったカリキュラムの作成 ・教材について
7/18 18:00 ～ 20:00	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	講座内容について(2)	コースの目的に沿ったカリキュラムの作成、 見学施設、団体への依頼について
8/20 18:30 ～ 19:30	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	第1回の講座運営について	受講申し込みの状況 (申込者の所属・経験等の確認、 運営の確認)
10/10 18:30 ～ 20:00	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	第1回の講座 振り返り 第2回の講座へ向けて	第1回の講座内容を振り返り、 修正点について検討する。1月 からの講座内容の組み立て。
1/10 18:00 ～ 19:00	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	第2回の講座運営について	第2回の受講申し込みの状況 (申込者の所属・経験等の確認、 運営の確認)



3/20 18:00 ～ 19:30	神戸YW CA会館	松田公平 福井武司 斎藤明子 藤川多津子 高橋博子 掛橋智佳子	第1、2回の講座 振り返り 来年度への申し送り	第2回の講座内容の振り返り 全体の振り返り 来年度への申し送り事項
-----------------------------	--------------	--	----------------------------	---

#### 【写真】



### 3 研修講座の内容について

(1) 研修講座名 日本語ボランティアのためのレベルアップ研修

(2) 研修の目標

ボランティアは、始めてから様々な問題にぶつかることが多い。もっとも大きな問題は指導法である。この講座は、より効率的で、学習者の利益となる指導法を身につけるためのものである。また、指導法に限らず、学習者への対応や教室の運営などについても、ともに考え、問題の解決を図る。

(3) 受講者の総数 24人

(4) 開催時間数(回数) 40時間 ×2回 ( 8回 ×2回 )

(5) 参加対象者の要件

ボランティア経験2年以上か日本語教師養成講座420時間を修了した人、もしくはボランティアコーディネーター

(6) 受講者の募集方法

兵庫日本語ボランティアネット、兵庫県下国際交流協会、多文化共生センターなど関係団体へのチラシ配布。

(7) 研修会場

ア 講義 神戸YWCA会館  
イ 実習 神戸YWCA、海外技術者研修(授業補助)  
見学 神戸YWCA、にほんごひろば岡本、東灘日本語教室、定住外国人支援センター



(8) 使用した教材・リソース

『みんなの日本語ⅠⅡ』及び副教材、  
『日本語45時間』専門教育出版  
『中級へ行こう』スリーエーネットワーク  
『会話カード』（神戸YWCA開発教材）、  
『日本語教育を学ぶ』三省堂  
『日本語教育史研究序説』スリーエーネットワーク  
『日本語教育におけるコミュニケーション・アプローチ』凡人社  
『基礎日本語文法―改訂版―』くろしお出版  
『社会言語学の展望』くろしお出版  
『言語学入門』研究社  
『日本語音声学入門』三省堂  
『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク  
『続 日本語の教え方の秘訣 上・下』スリーエーネットワーク  
『ストーリーで覚える漢字300』（英・漢・ポ・ス）くろしお出版  
『言語生態学と言語教育』凡人社  
他 新聞などの生教材

(9) 講座内容

第1回

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
8月22日 (土) 9:30-10:00	オリエンテーション	神戸YWCA学院 専任講師 松田公平	11
8月22日 (土) 10:00-14:00	「日本語を教える」ということについて ・ボランティアとしての立ち位置 ・外国語としての日本語の扱い方	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	11
8月29日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(1) ・初級レベルを対象に ・レベルチェックのトレーニング	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	10
9月5日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(2) ・中級レベルを対象に ・レベルチェックのトレーニング	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	11
9月12日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(3) 「年少者の日本語」ワークショップ さまざまな素材を授業にどうつなぐか、発想の転換を学ぶ。	生田中学 JSL 教室 講師 大和田邦子	11
9月19日 (土) 10:00-14:00	スキルとマインド 日本語の学習支援とボランティアについて	財) 海外技術者研修協会日本語講師・東灘日本語教室ボランティア 藤川多津子	12



9月26日 (土) 10:00-14:00	学習者の背景を知る ・在留形態と生活上のニーズ いろいろな支援者とつながる ・多言語情報、多言語相談窓口	多文化共生センタ ーひょうご 北村 広美	9
10月3日 (土) 10:00-14:00	多様な学習者に向き合う ケーススタディ 「想像力と創造力」	財) 海外技術者研 修協会日本語講 師・東灘日本語教 室ボランティア 藤川多津子	10
10月10日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(4) 楽しく話すために一会話カード(神戸YWCA作成) を使って ティーチ・イン: ・さまざまなケースを体験して ・高校進学のための日本語と科目教育	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子 神戸YWCA学院 非常勤講師 小澤恭子 KFC ボランティア 高橋博子	11

## 第2回

日時	講座名/学習内容	講師	受講 者数
1月16日 (土) 9:30-10:00	オリエンテーション	神戸YWCA学院 専任講師 松田公平	13
1月16日 (土) 10:00-14:00	「日本語を教える」ということについて ・ボランティアとしての立ち位置 ・外国語としての日本語の扱い方	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	13
1月23日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(1) ・初級レベルを対象に ・レベルチェックのトレーニング	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	12
1月30日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(2) ・中級レベルを対象に ・レベルチェックのトレーニング	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子	12
2月13日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(3) 「年少者の日本語」ワークショップ さまざまな素材を授業にどうつなぐか、発想の転換 を学ぶ。	生田中学 JSL 教室 講師 大和田邦子	11
2月20日 (土) 10:00-14:00	学習者の背景を知る ・在留形態と生活上のニーズ いろいろな支援者とつながる ・多言語情報、多言語相談窓口	多文化共生センタ ーひょうご 北村 広美	12
2月27日 (土) 10:00-14:00	ケースワーク	多文化共生センタ ーひょうご 北村 広美	11
3月6日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(4) 楽しく話すために一会話カード(神戸YWCA作成)を 使って	財) 海外技術者研 修協会日本語講 師・東灘日本語教 室ボランティア 藤川多津子	11



3月20日 (土) 10:00-14:00	実際に体験してみる(5) ティーチ・イン： ・さまざまなケースを体験して ・高校進学のための日本語と科目教育 見学についての振り返り	神戸女学院大学 非常勤講師 斎藤明子 神戸YWCA学院 非常勤講師 小澤恭子 KFC ボランティア 高橋博子	11
-----------------------------	--	---	----

## (10) 講座の評価

### ① 受講生に対するアンケート

各回ごとの評価をたずねたが、反応はいずれもこの講座が大変役に立ったというコメントがほとんどだった。日本語を教えていて悩んでいる点、ぶつかった壁への対処法などへのヒントが得られ、有意義であったというコメントも多かった。また、講義を聞くだけではなく、ワークショップ形式であったり、見学や演習などのアプローチが好評であった。

(別紙アンケート集計参照)

### ② 実施主体からの研修内容結果評価

ボランティアで教えることの意味について共通理解を得るとともに、学習者の背景への知識、日本語の構造の整理をした。次いで教え方について柔軟な考え方の必要性に気づき、その視点に立ったスキルを学ぶ。そして実際の現場の見学および実際体験、というように、ボランティアが困難に思っている部分を取り出し、改めて考えられるようにカリキュラムを組み込んだ。この視点が奏功し、受講者からは視点の転換ができた、という感想が多く聞かれた。現在日本語を教えているボランティアの多くが、このような内容の講座をうけることにより、より外国人学習者にとって意味のある支援ができるようになることを確信できた。

また、気づいたことは受講者同士が共有するチャンスを作った。それにより、個人で悩まずに共通の課題としてとらえ、共に考えることができた。他のボランティアの現場を見学することによって、自身の活動現場を客観視できるようになり、冷静に問題点にとりくむことができるようになったと言える。

### ③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

YWCA学院は日本語教師養成講座を持っているが、その講座にボランティアで教える視点を今後もより積極的に取り込んでいきたい。多くの卒業生が外国人のためのボランティア支援を行っているが、学びを生かしてより深く地域在住の外国人支援の形に関われるよう、カリキュラムを考えていきたい。

また、この講座の経験を生かし、地域で活動しているボランティアのための講座を今後も組めたらと願っている。

## (11) 事業の成果

### ① 他事業との連携

ボランティアはたいいてい自分の属する団体だけでの活動から考えて、多くの悩みを持つにいたる。

今回、さまざまなボランティアの現場を紹介した。そこを見学することにより、所属の団体とはまた違ったやりかた、運営などを知ることができ視野が広がった。問題解決のヒントもまた多く得たはずである。

講座の中でティーチインを行った講師の活動場所を見学させてもらうこともできた。これに



より講義内容の実践場所を実際に見ることができた。研修後、ボランティアがそこで活動する可能性も含め、それらの団体との共同がうまく成り立ったと言える。

神戸YWCAは今回の「生活者としての外国人」のための日本語教育事業において、他に「日本語教室の設置運営」プログラムも行っているが、年少者対象の日本語及び日本語を通じた教科学習の授業に、この研修の受講者が参加した。実際に年少者に対する授業を見学し、サポートする体験は、まさに現場研修ともいえるものである。このように、文化庁の他のプログラムとの組み合わせも効果的に実施することができた。

## ② 研修後の人材活用

すでに何らかのボランティア団体に所属し、活動している受講者がほとんどであったが、この講座で運営や教え方についての示唆を得て、より中心的な存在として積極的にその団体での活動ができるようになると思われる。

### (12) 今後の課題

受講資格はボランティアの経験者ではあったが、長い期間ボランティアをしても、日本語への理解、教え方のスキルへ関心の程度は様々で、受講者全員が同じ課題で考えるのが難しいケースもあった。新しい視点への気づきには個人差はないが、持っている知識やスキルの差が大きい場合もあった。このことに対し、どのように切り口を持っていくか、工夫が必要とされる。

また、長年ボランティアをしても、外国人の置かれた立場や背景については、知るチャンスが意外と少ないことがよくわかった。学ぶ機会を増やす必要を強く感じた。

この講座はまだ入り口に過ぎない。それぞれの現場に共に学びあうシステムがあれば研修の効果が活用できるだろうが、そうでない現場においては、せっかくの気づきが生かされないままになる恐れがある。個人個人の努力だけではなかなか続きにくい。共に学びあうシステムづくりが急務である。そのために、講座終了後、それぞれがその後の報告を持ちより、検討し共有する機会がもてればいいと考える。



## 第1回 日本語ボランティアのためのレベルアップ講座

### アンケート集計

#### 講座について

- 期間はどうか？
  - ☆ 長い・・・・・・・・・・ 0人
  - ☆ ちょうどいい・・・・・・・・ 9人
    - ◇ 理由：平日は働いているので、土曜日でちょうどよかった。
      - 2ヶ月以内が計画をたてやすいので、希望する。
  - ☆ 短い・・・・・・・・・・ 1人
  
- 「日本語を教える」ということについて（斎藤先生）の講義について
  - ☆ 役に立った / 10人
    - ◇ 意見・感想など：
      - ◇ 意識が大きく変わりました。
      - ◇ 視野が広くなり柔軟に対応できるようになった。
      - ◇ 模擬授業をして色々と評価をいただき、なかなかそういう機会はないので、とても勉強になった。
      - ◇ テキストだけ使うのがよくないことがわかった。
  
- 「実際に体験してみる①初級レベルを対象に」（斎藤先生）の講義について
  - ☆ ☆ 役に立った / 9人 欠席 / 1人
    - ◇ 意見・感想など：
      - ◇ ボランティアとしての自分の立場を再確認、認識するよい機会になった。
      - ◇ 何が大事かを選択するようになった。
      - ◇ 教科書の使い方を見直した。
      - ◇ 先生のモデル授業を見せていただきたかった。
  
- 「実際に体験してみる②中級レベルを対象に」（斎藤先生）の講義について
  - ☆ ☆ 役に立った / 9人 どちらともいえない / 1人
    - ◇ 意見・感想など：
      - ◇ 実際の生徒さんとの体験がわかりやすかった。
      - ◇ レベルチェックの方法は役に立ちました。
      - ◇ 実際に中級の指導をしたことがなく実感がなかったが、その後中級授業の見学をしたときに
        - 参考になった。



● 「実際に体験してみる③年少者の日本語ワークショップ」(大和田邦子)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 7人どちらともいえない / 3人

◇ 意見・感想など:

◇ 実際の授業を見学してみたかった。

◇ 年少者へ教える機会がないのですが、参考になりました。

● 「スキルマインド」(藤川先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 7人どちらともいえない / 3人

● 意見・感想など:

◇ 自分がどうして日本語支援をしているかについて考えを深められた。

◇ 参考になりました。

● 「多様な学習者に向き合う」(藤川先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 7人どちらともいえない / 3人

◇ 意見・感想など:

\* 色々な場合に対応できるようにしたいです。

● 「学習者の背景を知る」(北村広美先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 9人どちらともいえない / 1人

◇ 意見・感想など:

◇ 様々な情報の役立て方を知ることができた。

◇ 色々な場合に対応できるようにしたいです。

◇ 多くの実報を得てとてもよかった。

● 「実際に体験してみる④会話カード」(斎藤先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 7人どちらともいえない / 3人

◇ 意見・感想など:

◇ 自分で作ってみようと思った。

◇ 早期出版を望みます。

◇ 使いこなすのが、まだ難しい。

◇ 特に裏のコメントが参考になりました。

● 「ティーチン」(高橋先生・小澤先生)

☆ ☆ 役に立った / 9人どちらともいえない / 1人

◇ 意見・感想など:

◇ 会話の広げ方が参考になりました。

◇ 現場の話を聞けて、興味深かったです。作文指導法はとても良かったです。



● ボランティア見学について

☆ ☆ 役に立った / 8人どちらともいえない / 2人

◇ 意見・感想など:

◇ とても興味深く楽しかった。

◇ 研修センターの授業にボランティアとして参加させてもらったのがよかった。地域の日本語教室では、教室の説明や内容の説明が多いため。

◇ グループ授業を見学したかった。

◇ 教室を見る機会がないので、面白かったです。

◇ いろいろなところに行けてよかったです。運営の方法など勉強できました。

● 講座修了後について

● 日本語の指導にかかわる予定はありますか?

☆ ☆ すでに決まっている / 9人 (場所・機関: KICC、KFC、中国帰国者日本語教育、

◇ 明石コミセン中国帰国者支援日本語教室、韓国、ユニティ)

☆ ☆ まだ決まっていないが、やりたい / 0人

◇ ☆ やりたくない / 1人 (理由: 当面はボランティアで続けたい)

● 神戸YWCAでも日本語に関するボランティアを募集することがあります。参加を希望されますか?

☆ ☆ 条件が合えば参加したい / 5人

☆ ☆ 今のところわからない / 5人

☆ ☆ 希望しない / 0人

● 引き続き勉強したいことは何ですか? (いくつでも○をつけてください)

◇ ☆中級の教え方/8人 ☆文法 /6人 ☆聴解/5人 ☆子どもの教え方/5人

◇ ☆作文/4人 ☆文字/3人 ☆実習/3人



## 第2回 日本語ボランティアのためのレベルアップ講座

### アンケート集計

- 講座について

- 期間はどうか？

☆ 長い・・・・・・・・・・0人

☆ ちょうどいい・・・・・・・・8人

◇ 理由：平日は働いているので、土曜日でちょうどよかった。

➤ 2ヶ月以内が計画をたてやすいので、希望する。

➤ 内容的にはたくさんあるとよいのですが、時間的には大変でした。

➤ 仕事をしながらなので、同じ曜日ばかり休みがとれないため区切りがあってよかった。

☆ 短い・・・・・・・・・・1人

- 1コマずつのを2コマずつにしてもいいくらいだと思いました。

- 「日本語を教える」ということについて（斎藤先生）の講義について

☆ 役に立った / 10人

◇ 意見・感想など：

◇ ボランティアのかっこよさに目覚めました。

◇ わからないことだらけの私には、乾いた土に水のようなもの。とてもよかった。

◇ 「みんなの日本語」のカリキュラムについて疑問に思っていたことの考え方の手掛かりを貰った。

◇ 頭脳を柔らかく、生活に必要な日本語を！印象的でした。

◇ 日本語を教えるときに必要な柔軟な考え方など、大変役に立ちました。

- 「実際に体験してみる①初級レベルを対象に」（斎藤先生）の講義について

☆ ☆ 役に立った / 8人 無記入 2人

◇ 意見・感想など：

◇ 語彙のコントロールの大切さ、「みんなの日本語」全部を学習者が必要としているわけではなく、またテキストになくても学習者に必要なものがあるということが分かりました。

◇ まだ実際に体験していなかったので面白かった。

- 「実際に体験してみる②中級レベルを対象に」（斎藤先生）の講義について

☆ 役に立った / 9人

◇ 意見・感想など：

◇ 中級＝初級の授業をそのまま難しく と思っていた自分のイメージが変わりました。

◇ 知りたいと思っていることを教えてもらった気がする。レベルチェックなど。

◇ レベルチェックにたいする根本的な考え方が変わった。



◇ 中級レベルを教える経験がなかったので、とても実践的で役に立ちました。

☆ どちらともいえない / 1人

◇ もっと具体的に知りたかったです。

● 「学習者の背景を知る」(北村広美先生)の講義について

☆ 役に立った / 10人

◇ 意見・感想など:

◇ 生活日本語の教材化など、とてもよかったです

◇ 学習者の背景がよくわかりました。

● 「実際に体験してみる③年少者の日本語ワークショップ」(大和田邦子)の講義について

☆ 役に立った / 8人

◇ 意見・感想など:

◇ 作業時間がちょっと長かった。

◇ とても楽しい教材作りだった

◇ とてもユニーク

☆ どちらともいえない / 3人

◇ 意見・感想など:

◇ 教え方の流れを知りたかった。

● 「多様な学習者に向き合う」(北村先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 8人どちらともいえない / 2人

● 意見・感想など:

◇ ごみの分別はすぐに使える教材で、とてもよかった。

● 「実際に体験してみる④会話カード」(藤川先生)の講義について

☆ 役に立った / 5人

◇ 意見・感想など:

\* 互いに実習を見せ合いたかった。

\* 自分に合った取りだし方ができる。会話がスムーズにいけるマニュアルが役立つと思う。

☆ どちらともいえない / 4人

◇ 意見・感想など:

\* 使い方が、いまいちわかりにくかった。

● 「実際に体験してみる／現場見学・実習振り返り」(斎藤先生)の講義について

☆ ☆ 役に立った / 9人どちらともいえない / 1人

◇ 意見・感想など:

◇ いろんな方の話が聞けて参考になりました。

◇ 少し先になりますが、神戸でボランティアします!

◇ 教授法の役に立ちました。



● 「ティーチイン」(高橋先生・小澤先生)

☆ ☆ 役に立った / 9人どちらともいえない / 1人

◇ 意見・感想など:

◇ 『日本語ポトフォリオ』が何なのかが知れてうれしかった

◇ 「国語便覧」は使えると思いました。ICレコーダーでの支援方法、反省は良いと思いました。

◇ 経験に基づいた、現場の話を聞けて、参考になりました。

◇ どちらの先生のお話も大変興味深く聞かせていただきました。

● 講座修了後について

● 日本語の指導にかかわる予定はありますか?

☆ すでに決まっている / 8人(場所・機関:ベトナム・ハノイ、京都Y、小学校、中学校、  
◇ 西宮国際交流協会)

☆ まだ決まっていないが、やりたい / 2人(神戸) クラス授業をやりたい。

☆ やりたくない / 0人

● 神戸YWCAでも日本語に関するボランティアを募集することがあります。参加を希望されますか?

☆ 条件が合えば参加したい / 4人

☆ 今のところわからない / 5

☆ 希望しない / 1人

● 引き続き勉強したいことは何ですか?(いくつかでも○をつけてください)

◇ ☆中級の教え方/5人 ☆文法 /5人 ☆聴解/2人 ☆子どもの教え方/5人

◇ ☆作文/3人 ☆文字/2人 ☆実習/2人